

その他の浸水対策（令和6年度～令和8年度）

※令和6年台風第10号に伴う大雨により実施した早期の浸水対策を含む

令和8年4月末時点

凡例

- : 管路整備
- : 雨水樹増設
- : 落葉対策型の雨水樹増設
- : 落葉対策型のグレーチング蓋へ交換
- : コンクリート蓋からグレーチング蓋へ交換
- : ポンプ増強
- : 河川の浚渫

管路整備（真土、延長167m）



管路整備により、雨水排水能力が向上します

雨水樹増設（122箇所）



雨水樹増設により、初期降雨を素早く排水するとともに、浸水した場合でも水はけが良くなり排水能力が向上します

落葉対策型の雨水樹増設（21箇所）



落ち葉などによる排水不良を軽減する落葉対策型の雨水樹を増設することで、雨水樹の集水能力が向上します

河川の浚渫（不動川）

施工前



施工後



河川内の土砂を浚渫することで、河川の流下能力が向上します

落葉対策型のグレーチング蓋へ交換（137枚）

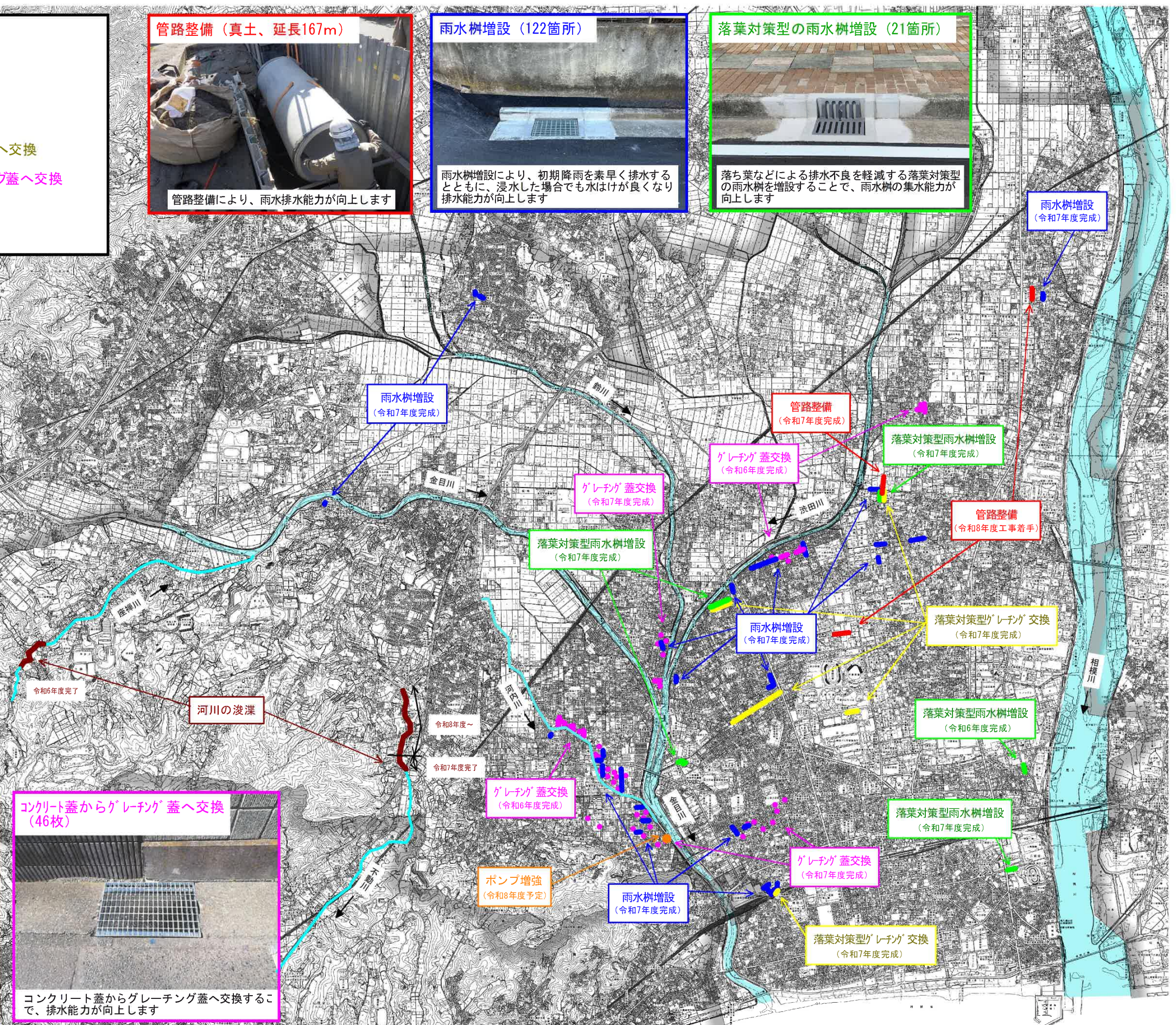


落ち葉などによる排水不良を軽減する落葉対策型のグレーチング蓋へ交換することで、雨水樹の集水能力が向上します

コンクリート蓋からグレーチング蓋へ交換（46枚）



コンクリート蓋からグレーチング蓋へ交換することで、排水能力が向上します



※その他、令和6年台風第10号に伴う大雨後の痕跡調査等から、雨水樹の接続先を比較的余裕のある管へ変更しました。